

記者発表（配付）資料

令和5年2月13日

所属部課	課長	担当	連絡先
萩市教育委員会 学校教育課	山根 昌浩	糸本 康浩	0838-25-3562 (内線484)

学校情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校へ！ホットな情報を紹介します。

萩市立椿西小学校			
所在地	萩市大字椿3332番地1		
電話	0838-25-2686		
校長名	石田 恭二	担当者	田中 出穂

件名	「椿西思い出遊園地(6年生を送る会)」 ～ SDGs⑰パートナーシップで目標を達成しよう ～
内容	◎代表委員会での話し合いで、「みんなで6年生と最高の思い出をつくろう！」というスローガンが決まり、5年生が中心となって、これまで椿西小を支えてくれた6年生に感謝の気持ちを伝えようと、準備を進めています。 【プログラム】 ①オープニング ②たてわり班スタンプラリー(たてわり班で10ヶ所のブースを回る) (風船バレー・ダンボールくずし・魚釣り・6年生似顔絵福笑い・ジェスチャーゲーム・O×ゲーム・輪ゴム射的・空き缶積み・めかくしお絵かきゲーム・笑顔で集合写真チャレンジ) ③プレゼント渡し(各学年で創意工夫) ④6年生から(メッセージ・合唱のプレゼント、校旗引継ぎ式) ⑤ピカットくんマスコット贈呈式(PTA花綱会より) ※卒業生へのマスコット贈呈は、椿西小の伝統です。 ⑥エンディング
日時	令和5年2月24日(金)午前 9時15分～11時55分
場所	椿西小学校 体育館(メイン会場)、各教室
参加者	椿西小学校 全校児童 196名

記者発表（配付）資料

令和5年2月15日

所属部課	事務局長	学校教育課長	教育政策課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市教育委員会 教育政策課 学校教育課	井本義則	山根昌浩	河村美保子	青木 章	田中真喜子	0838 25-3141

件 名	台湾バナナで食を通じた文化交流給食 ～学校法人神戸学園グループからの寄贈～
-----	--

学校法人神戸学園グループ総長 蔣 惠萍(しょう けいへい)様から、台湾と日本の友好関係の発展と台湾の食文化理解のため、台湾バナナが萩市の小学校に寄贈されます。

これは、本市と台北市士林区(たいぺいしりんく)が友好関係にあり交流を続けていることから、台北駐福岡経済文化弁事処総領事 陳 銘俊(ちん めいしゅん)様のご紹介により今回の寄贈となりました。

市内小学校 17 校の学校給食で、いただいた台湾バナナの紹介をはじめ、台湾の食文化に触れる食育講座を下記のとおり行います。

■実施時期 令和5年2月22日(水)

■対象校 萩市内小学校 17 校

■対象者数 約1,900人

■台湾友好給食の実施(※取材対応可能)

日 時 令和5年2月22日(水) 正午から

場 所 萩市立明倫小学校 6年生の教室

内 容 「台湾バナナで食を通じた文化交流給食」

12:00～12:20 給食準備

12:20～12:25 栄養教諭による食育講座

12:25～12:45 食事時間

12:45～ 片付け

【教育長のコメント】

このたび、台北駐福岡経済文化弁事処総領事 陳 銘俊(ちん めいしゅん)様のご紹介がきっかけで、学校法人神戸学園グループ総長 蔣 惠萍(しょう けいへい)様より台湾バナナの寄贈をいただくことになりました。心から感謝申し上げます。

この機会に、本市の子どもたちが台湾の食文化に触れ、理解を深めることができればと期待しています。

今後、台湾と日本の友好関係がより一層深まることを祈念しております。

◆寄贈者 東京都中央区日本橋小伝馬町15-14
日本橋 F BUSINESS CUBE5階
学校法人神戸学園グループ
総長 蔣 惠萍(しょう けいへい)

◆問合せ先 〒103-0001
東京都中央区日本橋小伝馬町15-14
日本橋 F BUSINESS CUBE5階
学校法人神戸学園グループ
佐々木 麻里
溝口 紗彩
TEL:03-6661-7198
FAX:03-6661-7128

記者発表（配付）資料

令和5年2月15日

所属課	部長	課長	課長補佐	室長	担当	連絡先
萩市商工観光部観光課花と緑の推進室	小川政則	服部哲也	角屋祐一郎	高杉正毅	草野隆司	0838-25-3160 (080-2904-3509)

件名	笠山椿群生林のヤブツバキの樹勢回復試験の実施について 樹勢が著しく衰えたヤブツバキの樹勢回復の措置として、伐木による <small>ほうがこうしんさいせいしけん</small> 3回目（最終）の「萌芽更新再生試験」を実施します。
----	---

藩政時代の禁が解かれた笠山は、明治以後、越ヶ浜地域住民との里山的な関係が深まり、ツバキを含む広葉樹を薪炭（燃料）としての伐採を繰り返したため、全国でも例の無い自生高密度のヤブツバキ林が出来上がりました。

高度経済成長後、燃料としての薪や炭の時代は終り、ツバキは沈黙の時代に入りますが、昭和45年に全国有数のツバキの自然林として世に発表されました。

ヤブツバキの純林として成長を遂げてきましたが、整備後50年を経たことから、近年さまざまな樹勢衰退が見られるため、学識者による「萩市笠山椿群生林再生保全検討委員会」において検討を重ね、今回は、伐採位置変更による第3回目の萌芽試験を実施します。

- 日時 令和5年2月17日（金）午前10時
- 場所 笠山椿群生林（椿園内左園路：昨年実施箇所に連続）
- 出席者 萩市観光課花と緑の推進室
説明者 草野 隆司（萩市樹木医）
- 内容
 - ・ツバキ伐採実施作業（阿武萩森林組合）
 - ・その他

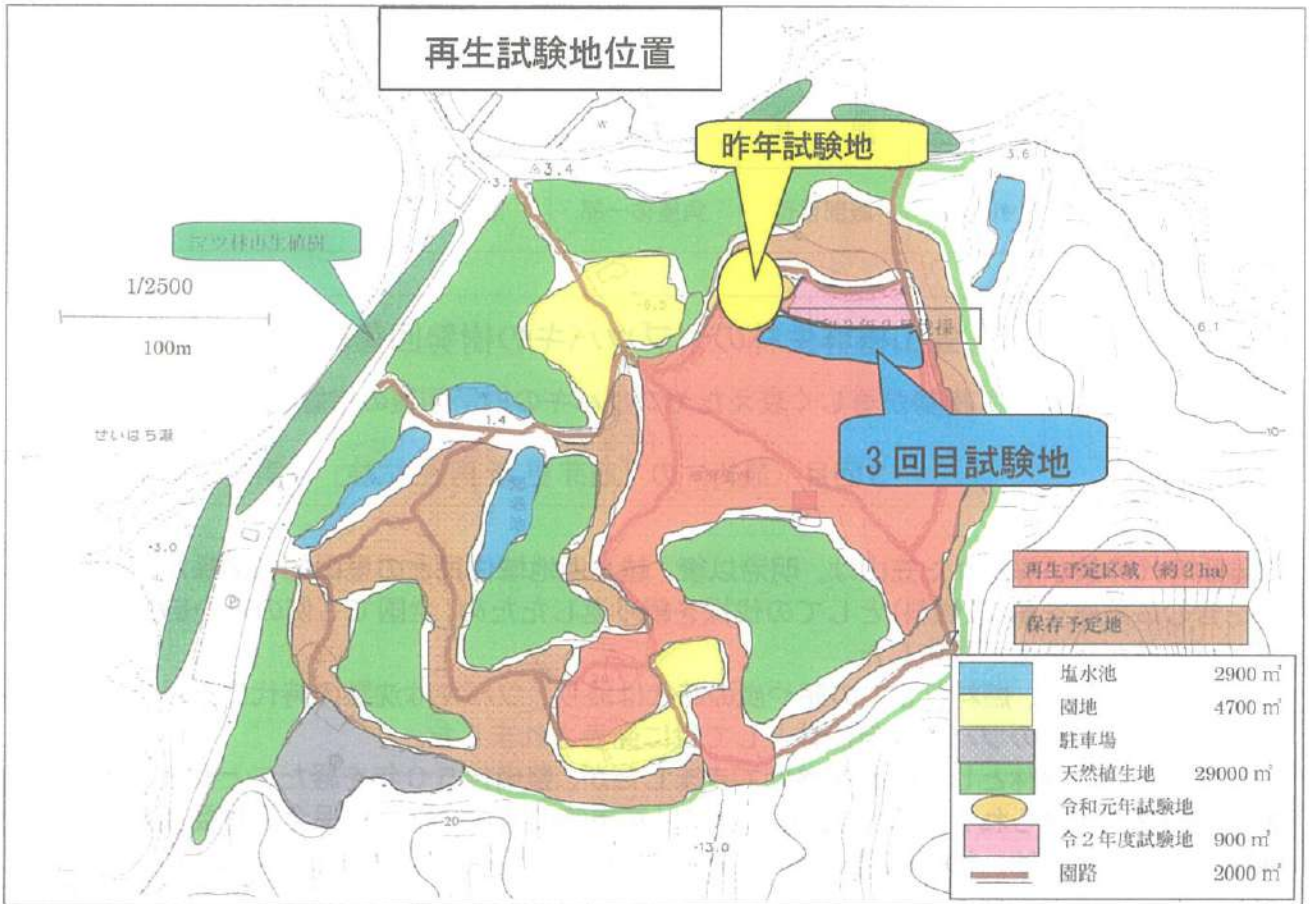


実施作業（昨年度）



萌芽状況（令和4年10月）

再生試験地位置



記者発表（配布）資料

令和5年2月15日

所属部課	部長	課長	担当	連絡先
萩市農林水産部 水産課	大塚 喜彦	日笠 正昭	伊藤 史哉 相本 学	0838-25-4195

件名	初めての実施！「桜ふぐ旬宣言」 を行います。
----	-------------------------------



萩のこの時期の名産で「ふぐの女王」と言われているマフグですが、今年度の新たな取組として、桜の咲き始める頃から旬を迎えるマフグの美味しさを多くの方に知っていただくために「桜ふぐ」という愛称をつけ、萩市内の飲食店による特別メニューや桜ふぐに合うお酒が楽しめる企画や、お刺身、唐揚げや鍋で萩の桜ふぐが味わえるセットが当たるプレゼントキャンペーンなどを行います。

そこでこの度、旬の訪れを告げる、河津桜の季節がやってきたことから、それに合わせた「桜ふぐ旬宣言」を初めて実施しますので、お知らせします。ぜひご来場の上、PRへご協力をお願いいたします。

1. 桜ふぐ旬宣言日：令和5年2月20日（月）※初の実施

主催：萩の魚ブランド化推進協議会（会長：長岡 利憲（山口県漁協はぎ統括支店運営委員長））

2. 取材対応について

- （1）場 所：親水公園 河津桜（萩市椿東 4160-61 道の駅萩シーマートそば）
- （2）日 時：令和5年2月20日（月）午前9時～9時30分
※上記日程にて、スタッフが取材撮影対応いたします。

3. 桜ふぐ旬宣言について

- ・「親水公園」では、約 1,800 m²の広さに、約 120 本の河津桜が濃いピンク色の可憐な花を咲かせ、木があまり大きくないため、目線の高さで美しいお花をお楽しみいただくことが出来ます。
- ・この河津桜は、萩市越ヶ浜出身の厚東満氏が、ここ親水公園のほか市内各所に250本寄付されたことが始まりで、この厚東氏の思いのこもった桜は「コトウザクラ」とも呼ばれています。
- ・萩の魚ブランド化推進協議会では、最初に植えられ、今も残っている河津桜を基準木として、ソメイヨシノの開花宣言を参考に「基準木に5～6輪以上の花が咲いたとき」桜ふぐの旬宣言を行うこととしました。
- ・なお、桜ふぐの旬の期間ですが、2月20日～4月上旬、入学式の頃までです。

4. 萩の魚ブランド化推進協議会会長コメント

- ・「フグの女王」とも言われ、すべてが天然物のマフグですが、これまでも、地元特産であるマフグのブランド化に取り組んできましたが、この度、新たな取組として、そんな、桜の咲き始める頃から旬を迎えるマフグの美味しさを多くの方に知っていただくために「桜ふぐ」という愛称をつけ、PRを行うこととしました。
- ・旬のマフグのプリプリの食感と深い旨みを味わうために、「春になったら『桜ふぐ』を食べに萩に行こう」と、多くの方に言われるようになればと思っています。

◇参考：桜ふぐ（マフグ）の水揚げ状況について

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
水揚量（単位：トン）	96	106	152	126	94
漁獲高（単位：千円）	82,036	75,266	83,284	57,473	51,226
単 価（円/kg）	855	710	548	456	545

◇参考：桜ふぐの基準について

1. 河津桜が咲き始める頃から入学式（4月上旬）頃まで水揚げされる真ふぐ。
（「桜ふぐの旬宣言」を実施します）
2. 活きたまま、萩漁港で水揚げされた真ふぐ。

◇参考：特別メニューの提供について

・提供店舗：9店舗

梅乃葉 / 彦六又十郎 / Brasserie Lab(ブラッスリー ラボ) / 萩暦 / 鯖島食堂(道の駅 萩・さんさん三見内)
/ 割烹千代 / ダイニングまめだ / MARU / 銀

・提供開始：2月21日（火）～ 随時提供



◇参考：萩の桜ふぐキャンペーンについて

・期 間：3月4日（土）～26日（日）

・内 容：

インスタグラムで、萩市観光協会をフォローして、桜ふぐの料理などの写真を撮り、#桜ふぐ（#sakurafugu も可）と感想を付けて応募すると、お刺身、唐揚げやお鍋で楽しめる「桜ふぐ満ぷくセット」が抽選で5名様に当たります。「桜ふぐ」提供店は幟やポスターが目印です。

・参加店舗：14店舗

○特別メニュー提供店：9店舗

梅乃葉 / 彦六又十郎 / Brasserie Lab(ブラッスリー ラボ) / 萩暦 / 鯖島食堂(道の駅 萩・さんさん三見内)
/ 割烹千代 / ダイニングまめだ / MARU / 銀

○その他店舗：5店舗

あじろ / 高大 / こづち / 丹吾亭 / 萩本陣 ※協力店舗は、随時受付中です

記者発表（配付）資料

令和5年2月16日

所属部課	部長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市総務部 防災危機管理課	齋藤 英樹	中村 真二	中島 裕司	大槻 祥吾	0838-25-3808

件名	萩市自衛隊入隊予定者激励会の開催について
----	----------------------

萩市では、自衛隊入隊予定者を激励することを目的に、山口県自衛隊家族会萩支部と共催で、毎年、萩市自衛隊入隊予定者激励会を開催しています。

今年度は、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

1. 日時 令和5年2月21日（火） 午後1時10分～1時50分

2. 場所 萩市総合福祉センター3階 大会議室

3. 概要

- ・入隊予定者紹介（3名）
- ・主催者挨拶（山口県自衛隊家族会萩支部長）
- ・激励の言葉（萩市長、自衛隊山口地方協力本部長、航空自衛隊 見島分屯基地司令）
- ・入隊予定者決意のことば 等

令和5年2月16日

所属課	部長	課長	課長補佐	室長	担当	連絡先
萩市商工観光部観光課花と緑の推進室	小川政則	服部哲也	角屋祐一郎	高杉正毅	草野隆司	0838-25-3160 (080-2904-3509)

件名	笠山椿群生林のヤブツバキの樹勢回復試験の実施について 樹勢が著しく衰えたヤブツバキの樹勢回復の措置として、伐木による <small>ほうがこうしんさいせいしけん</small> 3回目（最終）の「萌芽更新再生試験」を実施します。
----	---

藩政時代の禁が解かれた笠山は、明治以後、越ヶ浜地域住民との里山的な関係が深まり、ツバキを含む広葉樹を薪炭（燃料）としての伐採を繰り返したため、全国でも例の無い自生高密度のヤブツバキ林が出来上がりました。

高度経済成長後、燃料としての薪や炭の時代は終り、ツバキは沈黙の時代に入りますが、昭和45年に全国有数のツバキの自然林として世に発表されました。

ヤブツバキの純林として成長を遂げてきましたが、整備後50年を経たことから、近年さまざまな樹勢衰退が見られるため、学識者による「萩市笠山椿群生林再生保全検討委員会」において検討を重ね、今回は、伐採位置変更による第3回目の萌芽試験を実施します。

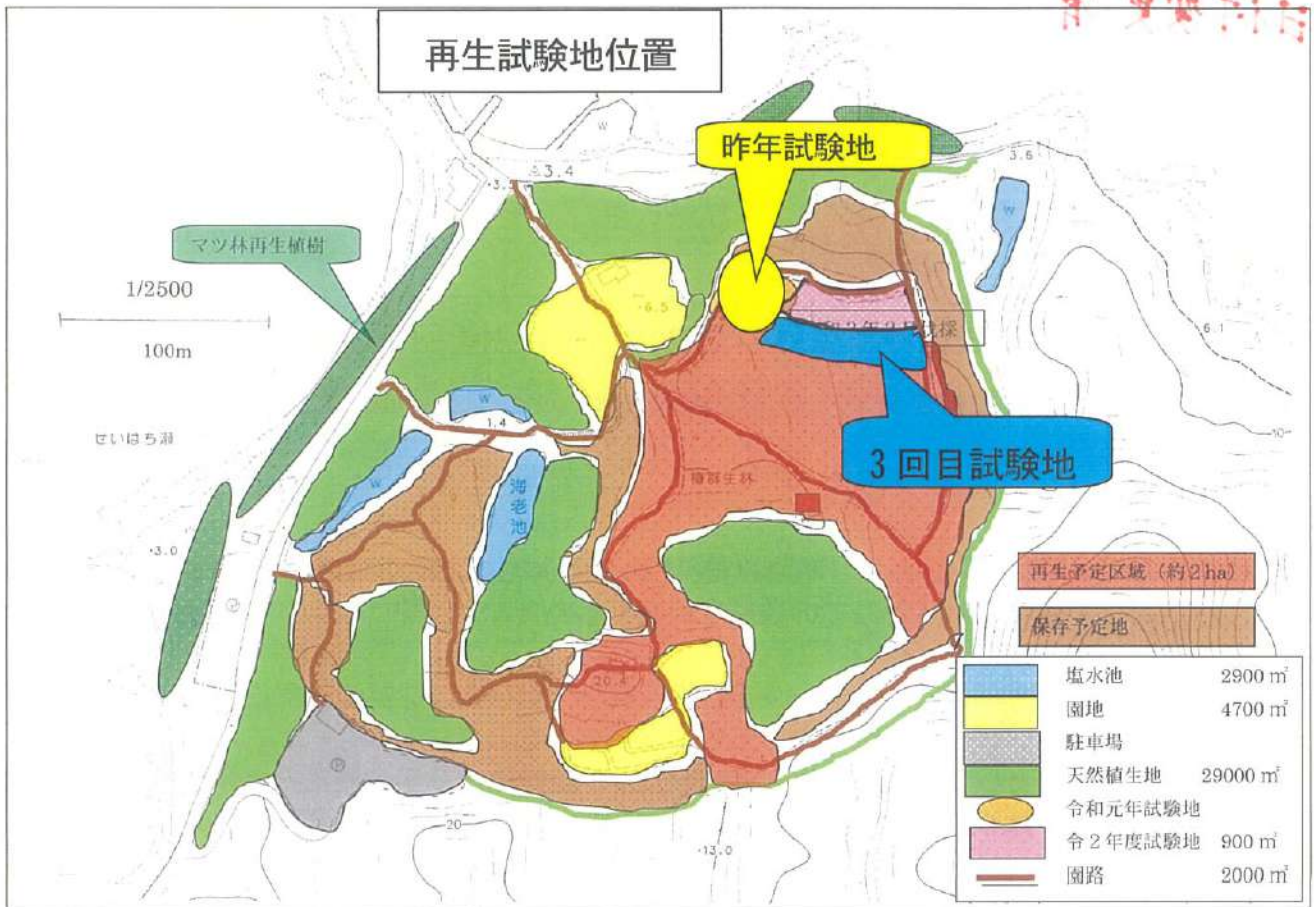
- 日時 令和5年2月20日（月）午後1時30分～
- 場所 笠山椿群生林（椿園内左園路：昨年実施箇所に連続）
- 出席者 萩市観光課花と緑の推進室
説明者 草野 隆司（萩市樹木医）
- 内容 ・ツバキ伐採実施作業（阿武萩森林組合）
・その他



実施作業（昨年度）



萌芽状況（令和4年10月）



記者発表(配布)資料

令和5年2月16日

所属課	課長	主幹	課長補佐 (担当)	主任 (担当)	連絡先
萩市消防本部予防課	山根 進	瀧口 吉祥	藏貫 豪	小田 和嗣	0838-25-2798

件名	令和5年春季全国火災予防運動関連行事について ～住宅用火災警報器はあなたとあなたの家族を守ります！～
----	---

コロナ禍により自粛していましたが火災予防運動に伴う街頭啓発を、感染予防対策を万全に行い2年ぶりに今春から再開します。特に住宅用火災警報器の普及と維持管理についての広報に力を入れています。

○火災予防街頭啓発

- ① 期 間 令和5年3月1日(水) 午前10時30分～11時30分
- ② 場 所 アトラス萩店(萩市大字土原420番地)
- ③ 内 容 消防本部、中央方面団役員、萩観光小町による街頭での火災予防啓発。
火災予防啓発、住宅用火災警報器普及リーフレット、火災予防ロゴ入りマスク等を配布します。

○火災予防作品・住宅用火災警報器展示

- ① 期 間 令和5年3月1日(水)～3月7日(火) 午前9時00分～午後6時00分
- ② 場 所 萩・明倫学舎3号館2F ふれ愛ギャラリー萩ぶらっと(萩市大字江向602番地)
- ③ 内 容 昨年秋に募集した火災予防作品の中から、県に入選した作品を展示します。
併せて、連動型住宅用火災警報器の展示を行います。



過去の実施風景

記者発表（配付）資料

令和5年2月17日

所属部課	部長	課長	総括専門職	担当	連絡先
萩市商工観光部 文化財保護課	小川 政則	中村 達也	柏本 秋生	片山 博道	0838-25-3654

件名	国史跡 ^{えびすがはなぞうせんじょあと} 恵美須ヶ鼻造船所跡発掘調査の現地見学会開催について
----	---

国指定史跡であり、世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産 - 製鉄・製鋼、造船、石炭産業 -」の構成資産の一つとなっている「恵美須ヶ鼻造船所跡」の現地見学会を下記内容で実施します。

なお、発掘調査は今年度が最終年度となりますので、発掘現場の見学会は今回が最後となる予定です。

現地見学会の概要

日時：令和5年3月4日（土） 午前10時～正午

場所：萩市大字椿東字小畑浦 恵比須会館及び恵美須ヶ鼻造船所跡

内容：

午前10時～10時30分 ①これまでの調査成果報告（座学）・出土遺物展示

会場：恵比須会館

平成21年度からの発掘調査で、恵美須ヶ鼻造船所跡についてわかったことを、パワーポイントなどで説明します。また、発掘調査で出土した遺物も会場に展示します。

午前10時30分～正午 ②遺跡現地説明 会場：恵美須ヶ鼻造船所跡発掘現場

今年度発掘調査している場所を発掘担当者が説明します。造船場から船を海へ引き出すための進水口と思われる場所が見つかっています（写真1）。また、造船場の幅と長さがわかってきました。

※雨天の場合は①のみ実施します。延期はありません。

定員：なし。申し込み不要、参加費無料

駐車場：山口県漁業協同組合小畑支店前の臨時駐車場（無料：現地まで徒歩3分）をご利用ください。

その他：萩博物館において「発掘調査で明らかとなった恵美須ヶ鼻造船所跡」の展示開催中です。

開催期間は令和5年3月21日（火）まで（写真2）。

今後の計画（予定）

発掘調査は令和4年度で終了し、令和5年度に発掘調査報告書を作成します。令和6年度以降は平成28～29年度に策定した修復・公開活用計画に基づいた整備を進め、令和12年度の完了を目指します。



令和4年度 史跡恵美須ヶ鼻造船所跡 発掘調査実施箇所図

記者発表（配付）資料

令和5年2月17日

所属部課	局長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市教育委員会事務局 文化・生涯学習課	井本 義則	小野 彰彦	大平 展子	中村 后咲	0838-25-3511

件名	第16回萩市役所ロビーコンサートの開催について ～お昼休みの市役所ロビーで憩いのひとときを～
----	--

市民の皆さんに親しみやすい明るい市役所の雰囲気づくりと、市民の文化意識の高揚を図ることを目的に、お昼休みの時間帯を利用した市役所ロビーコンサートを定期的に行っています。

第16回は、椿フレンズによるコーラスの演奏です。

お昼休みの市役所ロビーで、憩いのひとときを過ごしてみませんか？

記

- 1 開催日時 令和5年3月1日（水） 午後12時15分～午後12時45分
- 2 会場 萩市役所 ロビー（入場無料）
- 3 演奏者 椿フレンズ



【椿フレンズプロフィール】

学生時代に歌ったことが懐かしく、仲の良い同級生が集まって2012年に結成したグループ。月2回の練習はもとより、練習が終わってからのおしゃべりも楽しんでいる。その他、金谷天満宮「幽玄の世界」や浜崎伝建おたから博物館、御船倉コンサートなど地域のイベントに多数出演している。

- 4 演奏曲目 「早春賦」、「卒業写真」、「白いブランコ」など
- 5 次回日程 4月12日（水） 梅光 真知子（ピアノ）
※原則第1水曜日の開催ですが、山口県議会議員選挙のため、日程を変更しています。

記者発表（配付）資料

令和5年2月17日

所属部課	部長	課長	課長補佐	係長	担当	連絡先
萩市農林水産部 農政課	大塚 喜彦	市瀬 公俊	平田 敏郎	阿武 浩二	岡崎 加奈子	(0838) 25-4192

件名	第32回「はぎマルシェ」の中止について
----	---------------------

はぎマルシェ実行委員会では、令和5年2月18日（土）に開催を予定しておりましたが、第32回「はぎマルシェ」を、悪天候が予想されるため、中止することといたしましたのでお知らせします。

なお、次回は3月18日（土）11：00～14：00の開催を予定しておりますので、詳細が決まり次第、お知らせいたします。

■問い合わせ 080-5624-6999（みつい農園 光井）